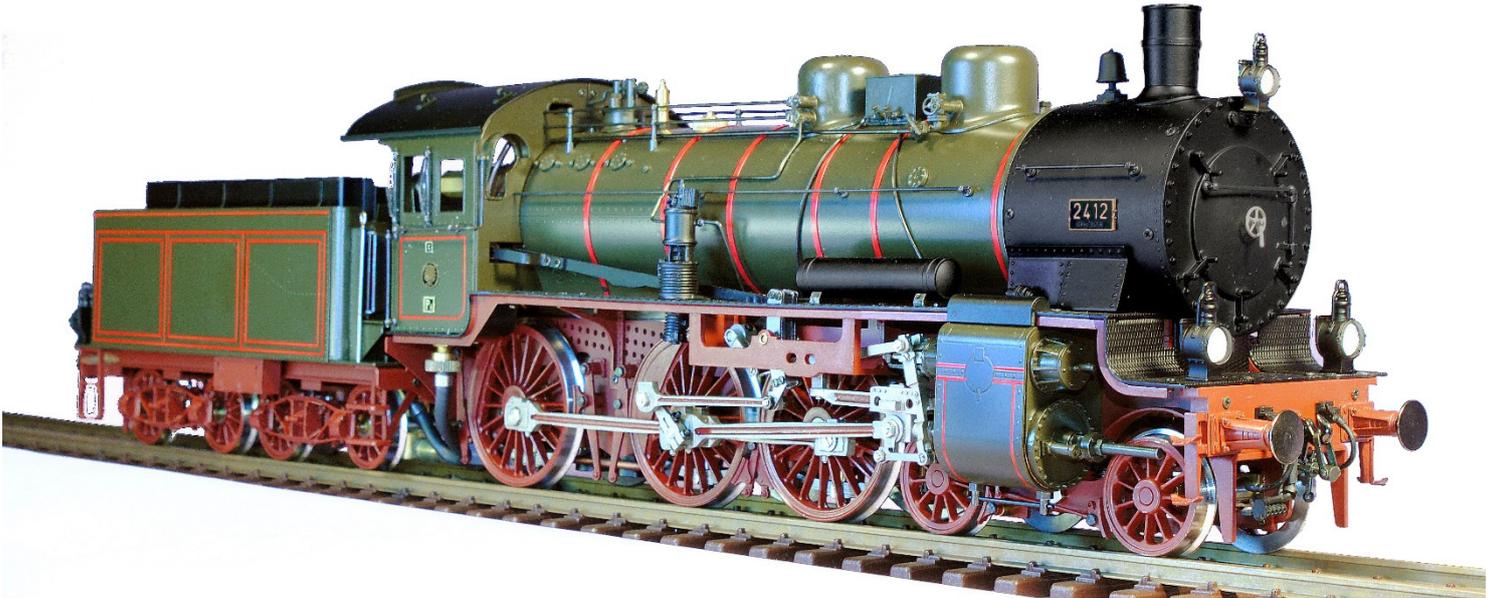


令和の大修理！（時間が有るのでやりますよ！お値段は応談です。）

御自宅レイアウトで動かしていた方の下取りですから、(http://www.asterhobby.co.jp/CL04_01/detail.php?id=182) 傷だらけの現状では在りますが、動作は保証できる商品でしたので、お安く。と考えていましたが、残念なことに B1 の部品納期が、越年は勿論の事！大幅に狂った関係で、その間を利用し下記プロイセン帝国鉄道仕様の P8 (KPEV P8) を徹底オーバーホールの上、御提供します。ちょっとでもダメな部品は全て新品交換し、もう素人の修理と格段に違う仕上げで再組立し直します。修理プロセスで肝心の燃焼テスト風景等は逐次 You-tube にアップしますのでご期待下さい。もう完売した商品で 1 台のみの御提供です。出来れば、本場の方や欧米ではなく、お話しできる人に御提供したいのですが？如何でしょう？是非クリスマスの一台中ご検討下さい。



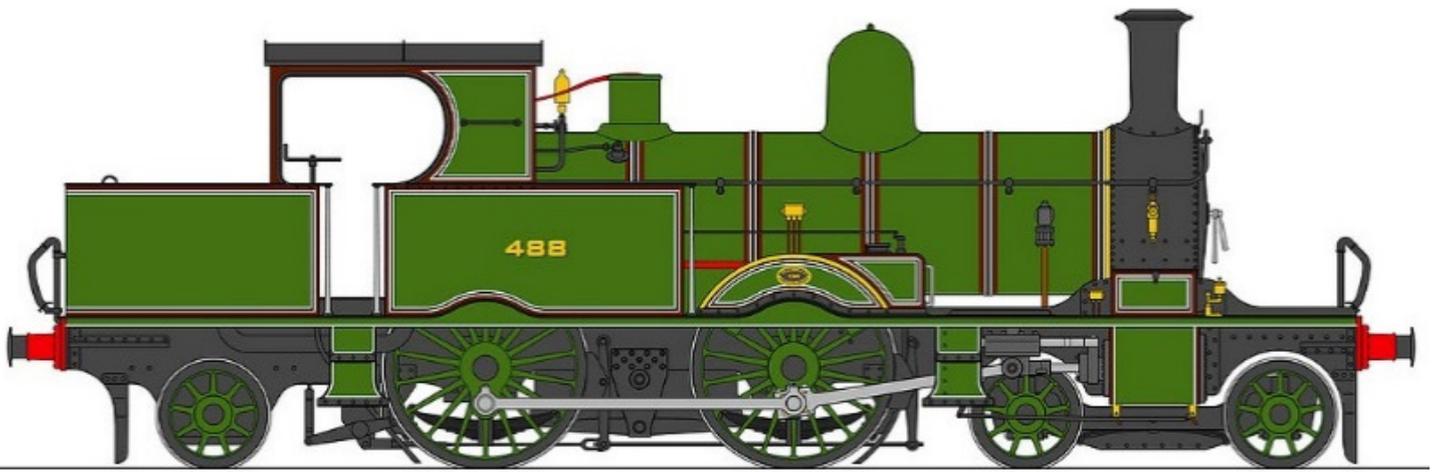
左写真の様に、全ての部品を外し脱脂して、小傷を確認し、在る場合は交換部品を用意してから組み立てています。又、機能部品は、水垢を取る為、再ポリッシュしてありますが、調子良く運転していた事が分かる、黒く変色したスパーヒータ等は磨いても、敢えて新品交換はせず、そのまま組み立てています。又バーナーは、欧州標準の小判型になります。

Adams に客車が用意されます！（アダムスは各色 35 台位です）

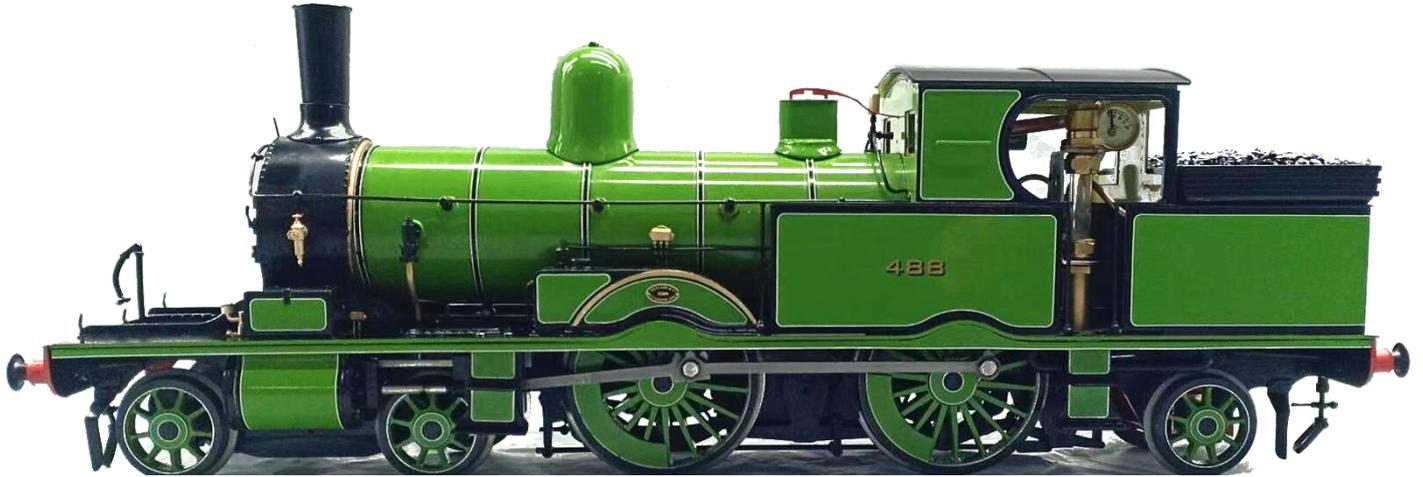
アダムス専用のマークワンコーチ RMB(レストラン、ミニバー、ブッフェ車両が来年には用意されるそうです(下写真)



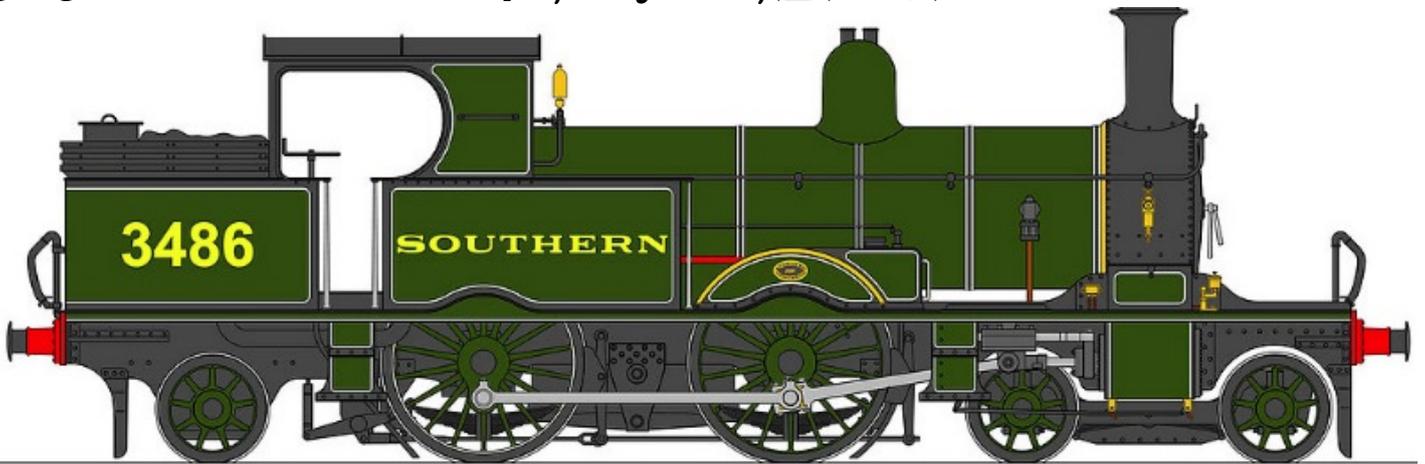
上記モデル価格は色と仕様を問わず **予約者のみ ¥38,000 RTR (税込別)** です。なおアダムスの試作品走行風景パフォーマンスチェックは以下でどうぞ！ <https://youtu.be/qRXkMnfWxt4>



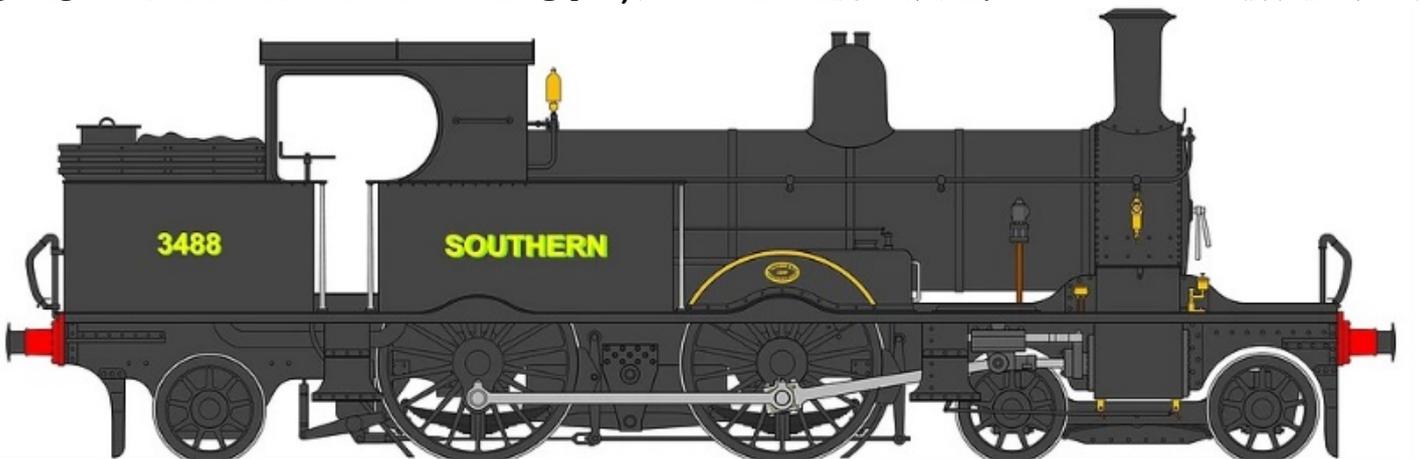
S32-15B L&SWR Drummond Green #488, Fully Lined (一番カラフル=派手)



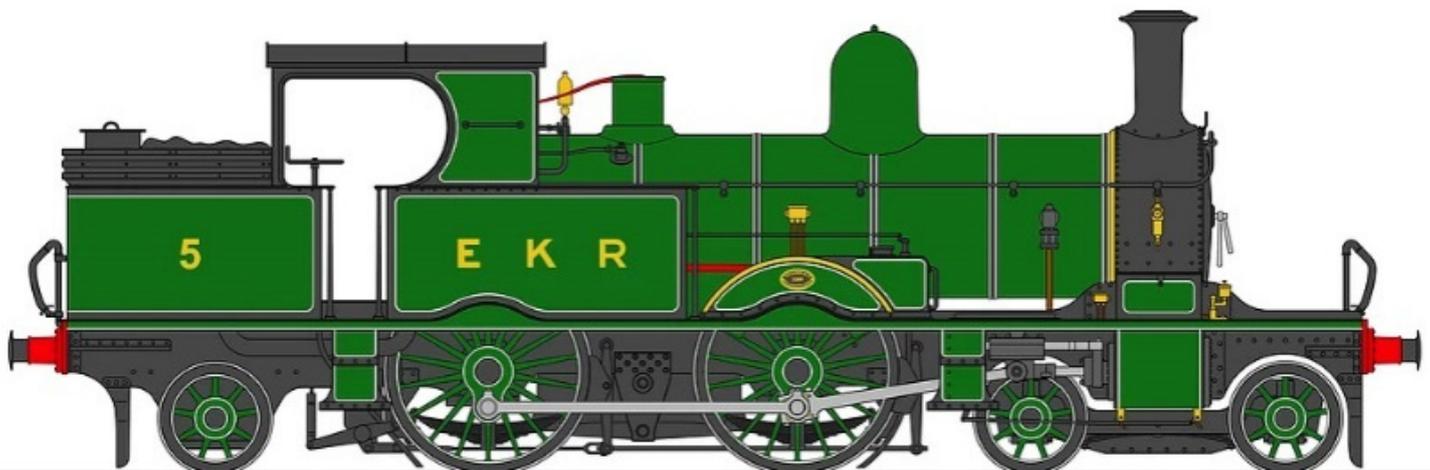
S32-15A L&SWR Adams Green #488, Fully Lined, (基本はこれ)



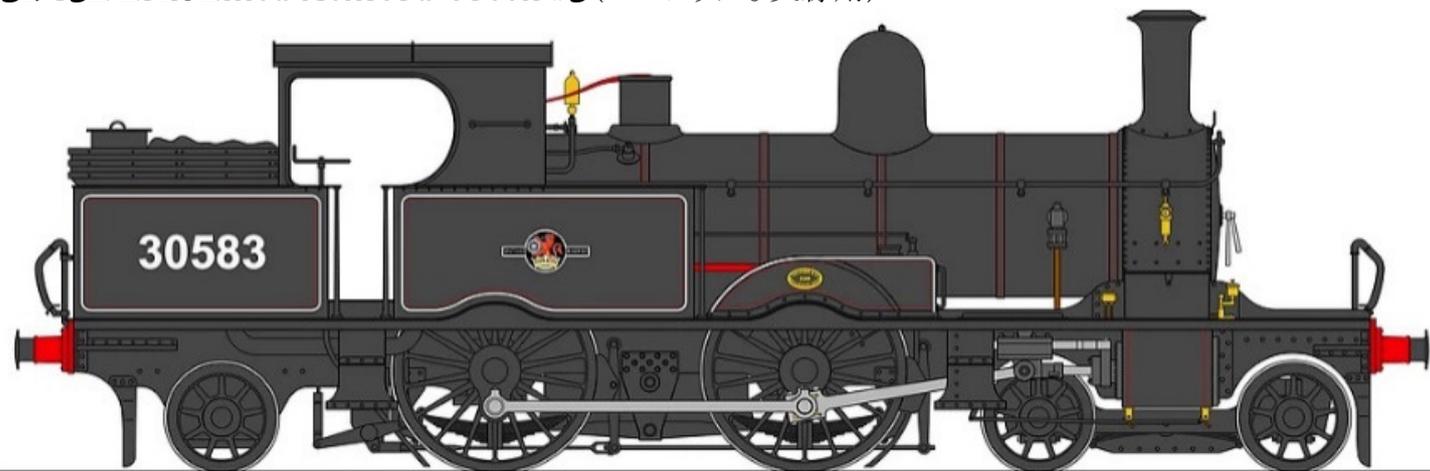
S32-15C SR Lined Maunsell Green #3486, (サザン鉄道に統合後の標準色。スパム缶やスクールズ所有者は、これ)



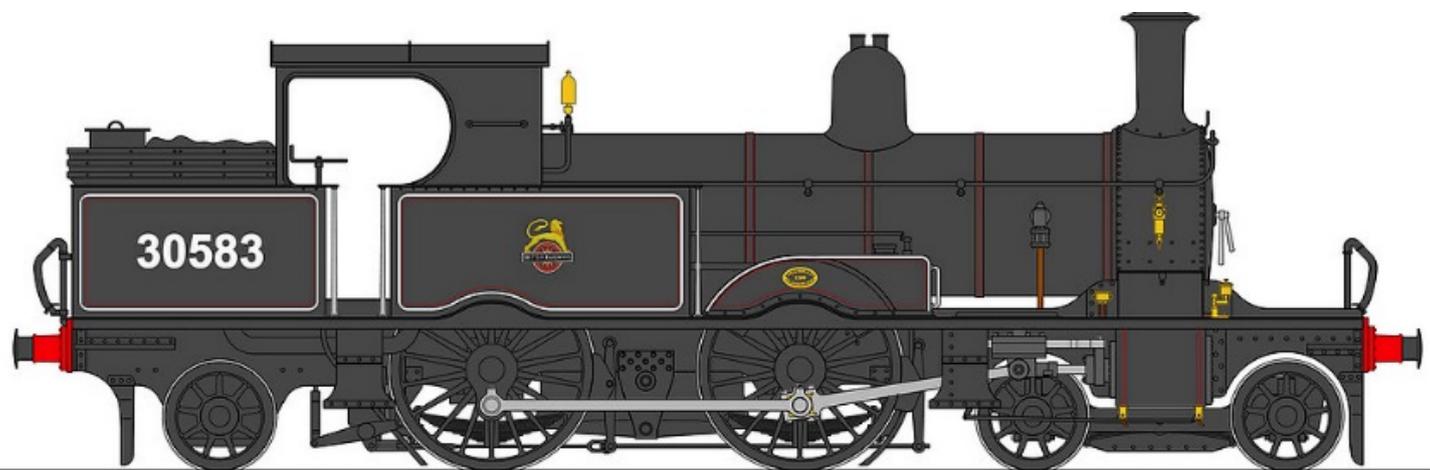
S32-15D SR Plain Black #3488, 'Sunshine' Lettering, (戦時中最後の私鉄型)



S32-15E EKR Lined Ashford Green #5 (マニアックな支線用)



S32-15F BR Black #30583, Early Emblem (英国鉄前期型紋章/現在動態保存機)



S32-15G BR Black #30583, Late Crest, R (英国鉄後期型紋章)

価格は色と仕様を問わず 予約者のみ ¥220,000 RTR ¥240,000 (税送料別) です。

BR Thomson class B1 (LNER仕様は予約者のみ購入可能です)

この2機種は在庫販売をしますし、御提供価格は、入門者向け本格モデルと言う事で、特に予約者にはお安く設定しております



BR Thompson class B1 Mayflower(英国鉄トンプソングラス B1 メイフラワー号)の納期は、残念ながら来年1月末以降になります。御注意頂きたいのは下の写真の LNER 仕様は特注で予約者のみの販売と言う事です。補修部品も交換でしか提供しません、後からこの仕様に換装する為の部品は用意しません。この LNER 仕様を御希望の方は必ず予約して下さい。カタログや web にリリース後記載されていても予約以外では入手出来ません。特注品ですので価格は若干高めに設定していますが、御予約者のみの特注品(コレクターアイテム)ですので、御理解の上御容赦下さい



Heavy Mikado 用牽引車輛…Christmas Sale 対象商品です

年内一杯、新たに本格的なライブ、USRA ミカドと、同時購入のお客様に限り、アキュ製のミカド用の牽引車輛の割引購入特典が付きます。リーファー(保冷車)の場合は、全ての番号を変える事が可能な6輛編成も3種類御用意できます。(ディスカウント対象牽引車輛は機種により鉄道会社を選べない場合が有ります。予めご了承ください)

ほぼ現状レートで、キャンペーン価格だと各機種税送料別で一台1~1.2万円(税別)程度で御提供可能と思います(提供価格は、為替により微動します) 滅茶精密なディティールが再現されていますが、でもプラ製品ですから細かいディティールは、そのうち壊れるんです。でも筐体と脚周りが頑丈ですね!これならホッパーカーとして重い物(鉱石もどき)を乗せても大丈夫です。



完成品とライトミカドは、極僅かですので在庫を必ずお確かめ下さい。Heavy Mikado ¥485,000 (KIT) /600,000 (RTR)

継続中のキャンペーンで、お決めになられたお客様に限り、ミカド用の各鉄道会社の牽引車両を通常販売価格より10%引きで御購入頂ける権利になります。是非この機会にご活用ください。なおリーファーの選択肢が増えました保冷車(リーファー)揃えるなら今がチャンスです

<https://www.accucraftstore.com/sg-reefer-car>





注意: 上記全ての表示価格は全て税送料別価格です。スタンダードゲージのボックスカーは完売しました。(ナロー用の牽引車両はございます)

Christmas Sale (ルビースターターキットセットはかなりお買い得です)

クリスマスセール継続中です。もうひと頑張りしてみようと以下の商品もそろえて見ました。その様な中でこの前、下のルビーキットセット(8万/税増量別)を始めて御納めさせて頂きましたが、正直“この内容で8万円!マジか!”と言うくらい、充実した内容で、コストパフォーマンスには、驚かされました。宜しければ是非御検討下さい。なお、付属組み立てマニュアルの邦訳を鋭意、進めておりますので、完成後はwebにアップする予定です。暫しお待ちください。12月に入り、働き方改革の政策の為・・・でしょうね? 宅配の時間が、12月から年始にかけて、通常よりかかります(今日注文して当日中出荷や、午後注文で翌日出荷は無理で、週末到着指定も、厳しい模様です)。余裕をもった、御注文をお願いします。



未塗装基本キット 注意: パンタグラフは塗装済みになります
試作品に付き量産品と細部が異なります

写真上から(表示価格は全て税別)

- ・マイテ(展望車)=1台限定
→¥135200(20%off)
- ・ルビースペシャルキット(赤か黒の色指定の無い場合は、国内未発売の赤になります)
→¥80000(通関料サービス)
- ・マックレーキット=1台限定
→¥65000(1万円 20%off)
- ・調圧セット=7個限定
→¥15000
- ・EF58 未塗装キット→¥80000(47%off)

写真未掲載ですが 20系のカニも 40%off で 4台限定で御提供可能です。これ以外にも、アキュクラフト製品で、米

国在庫商品は、日米間の航空運賃と通関料サービス中！です。(12月末まで)

令和の修理 2 (年末なので大掃除をする方に)。

中古やジャンクのライブモデルをオークション等で安く購入された方、良いんですよ、興味を持って、玩具や工芸品の世界から機械の世界に飛び込まれる事は！で、ここで修理前の準備を少し書き記しておきたいと思います。(電気は、正直、解りません)

- 必ずマニュアル、少なくとも組立説明図を入手せず修理や調整は出来ません。必ず、購入し用意して下さい。
- 少なくともエンジンと内ボイラーと外ボイラーに上下分離(分解)してみましょう。その方が洗浄や調整時「楽」です。
- 部品(特に動きと関係の無い見てくれのディティール部)は、全て外しておく必要が有ります。その際、接着剤や、ハンダで接着してしまった箇所を発見した時の、嘆きは十分想像できます。ですが、ここは怒らず。ゆっくりと組み立てられた箇所に、ハンドトーチ等で熱を加え、金属の膨張差で、剥離される事を試してみてください。ハンダではないので、広く大きく炙る(あぶる)と塗装面も剥離します。接着ポイントを狙い撃ちで炙って下さい。(中古を買った方)動かない、可動部分や摺動部は、この時点では、放置して絶対に無理に動かさないでください。無理に動かすと細かい部品が壊れます。
- その際、古いモデルの場合、特に「H3」と昔呼ばれていた六角の真鍮製ボルトは。現行の M2 のプラス鉄製のカメラネジに出来るだけ交換しましょう(但しボイラーや水が掛かる部分は、新品の真鍮製ねじを要し、交換します。
- 分解プロセスで、このままネジを外すと折れそうな感触の部品(主に真鍮ボルトや中空ボルト)は、以降の脱脂作業まで、そのままにして置き、脱脂後分解してみましょう。折れたら後処理は面倒です注意して下さい。脆いと感じた部品は交換します
- 以下の作業に移る前に、分解後、出来るだけ錆びは、真鍮ブラシなどで剥離しましょう。
- ネジ部は再タップすると組み立てが楽になります。せめて M2 のハンドタップとピンバイスくらいは用意しておきましょう。
- 塗料は、ガンブラック(真鍮用と鉄用)それに車用のタッチアップペイントで十分ですし、安く済みます。
- 亜鉛ダイキャストを使用しているモデルは、済みません<m>修理は諦めて下さい。基本、耐久期間の明記された機械製品の寿命とは、ダイキャストを部材に使う事で規定されます。中でも亜鉛ダイキャストはモナカの様に脆く、経年変化で強度が極端に落ち、熱や衝撃で、直ぐぼろぼろになります。交換しても同様なので、飾り以外に使用するべき素材ではありません。以前保管していた交換部品は既にボロボロだったので、破棄しています。現在交換部品の在庫は在りません。

ー以上の事に注意して以下の工程に入りますー

- 1) 1980 年以前のモデルは、補修部品が、ほぼ全く無いです。ですから、ディティール部品の欠損は、もう諦めて下さい。ただ運転に必要な稼働部品は、作れます(でも試作コストになりますから、御高いです)又、グラフィイトヤーンは、国内では入手できません。アスベストシートは、セラミックシートに、問答無用で交換しましょう。アスベストは、濡らして飛散を防止し、剥離時は、マスクとゴム手袋は着用しておきましょう。
- 2) 分解後、各部の脱脂をします。緑色のマジックリンを茶色く変色した油のこびりついた摺動部に十分塗布し、放置します。泡に茶色い油分が溶けだしたら、熱湯を「そこ」に掛ければ、かなりの確率で油分は飛びます。**熱湯を掛ける事**で、湯切れや乾燥が早くなります。**作業時の火傷に注意**。動かない摺動部もこのプロセスで動くようになってきます。**(正しく組み立てられていれば)**
- 3) マジックリンでなくても、細かい部品は、重そうを溶かしたお熱湯に付け置きます。すぐ綺麗になりますので、煮沸する場合は、ホンの 1~2分で十分です。重そう自体安いモノですからケチらずに、500cc で大きじ 3 杯以上位から、徐々に適量を試してみましょう。絶対に煮込まないで下さい。
- 4) 酸化して、黒く変色した部品(ボイラーや加減弁本体など)は、クエン酸洗浄をしましょう。これも重そうと同じで安いモノですから、同じ容量、用法で実施します、黒かった部品は、直ぐ綺麗になります。絶対に煮込まないでください。
- 5) 上記作業をする為に、100 均ショップで売っている、ステンレス製の大きめのバットとステンレス製の目の細かいザルを 1 つ以上は、用意して下さい。目の粗いモノは細かい部品を流出(紛失)する原因になりますので注意して下さい。
- 6) クエン酸や重そうは、食用のスーパーで売っている安いモノで十分ですし、それならば環境にも優しいです(シンクに流せます)
- 7) 作業が終わったら中性洗剤でサッと各部を洗い流しましょう。水垢が表面に残らないように注意する事が肝心です。
- 8) バスコークは、マイナスドライバーの先等で確実に剥離します。剥離したら表面を整え、再度パッキン材で漏れ止めをする事は忘れないでください。ハンマーなどで叩いて外す作業は、基本禁止です(どうしてもの場合、木片とプラハン程度で実施します)
- 9) セラミックシート、O リング、セラミックヤーン(バーナー芯)は、全て新品に交換しましょう。洗浄後の古いモノは、硬化しているはずで、多分、要をなしませんので思い切って交換して下さい。
- 10) 絶縁車輪仕様のモデルの場合、強い衝撃や、熱を車輪に与える(あぶったりする事)と壊れます。注意して下さい